

行政の窓

民間企業等での道産木材・木製品の利用の促進 ～法人の「地材地消」優良事例～

林業木材課では、「地材地消」を定着させるための一環として、民間企業等での道産木材・木製品の利用拡大を推進するため、企業向けセミナーの開催や木製品のモニター調査、道産木材を積極的に活用している法人を表彰するコンクールなどの取組を促進しています。

法人の「地材地消」優良事例コンクールでは、道内各地域での先進的な取組を表彰するとともに、優良事例集を作成して広く普及PRを図っています。今回は平成20年度に選定された優良事例の一部を紹介します。

□利用事例

(株)内田洋行ユビキタス協創広場 U-cala (札幌市)
取組：産学官連携や地域活性化の場として「協創広場 U-cala」をオープン、道産木材をふんだんに使い「地材地消」の実践と普及PRに貢献

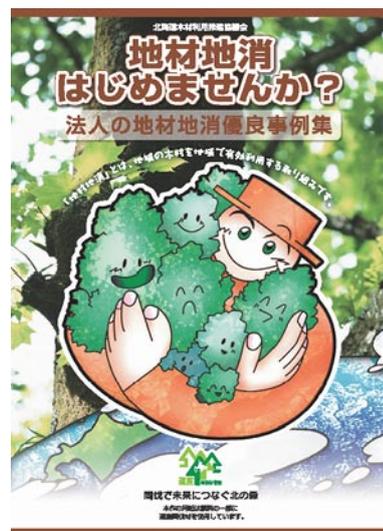


Family Cafe ぷりすか (河東郡中札内村)
取組：障害者と健常者が自然に出会える場所づくりのため、バリアフリーカフェをオープン、建物全体にカラマツを使用



□製造事例

(株)ハルキ (茅部郡森町)
取組：建築資材の生産を主体に行っており「道南スギ」を商品化、原料のほとんどに地元産材を利用



(水産林務部林務局 林業木材課需要推進グループ)